

リニューアル版

あいあい草創期の秘話

まえがき

大津あいあい保育園 創立者（理事長） 下村 勉

1998年 大津あいあい保育園の胎動

初代園長となる下村京子は、群馬県立保育専門学院を卒業してから36年間、一貫して保育の道をすすんでいた。その後半の26年間は大津市立の保育園などに身を置き、保育実践を重ねていた。そして1998年10月1日、どこまでも子どもたちに寄り添った保育を実現したいとの思いに駆られて、新しい民間保育園を創建することを決意した。私も、その思いに共鳴してともに力を注ぐことになった。それから2年半、苦難と幸運に遭遇しながらの胎動が続いた

2001年 大津あいあい保育園の誕生

21世紀初頭の2001年4月1日、「大津あいあい保育園」は石山の地に誕生した。多くの苦難をのりこえ、多くの人々の支援に支えられ、そして、期待をあつめての創建であった。開園後も多くの困難があったが、懸命の努力でく環境と食文化にこだわる保育>の内実を形成してきた。

2011年 創立10周年 「草創期の秘話」を編纂

2011年4月1日、「大津あいあい保育園」は創立10周年を迎えた。

この記念すべき時にあたり、誕生前後から草創期にかけての「秘話」を書き留めておきたいと考えた。「秘話」の多くは創建にかかわった初代園長と私しか知らないことが多く、その初代園長亡き今となっては、私一人の記憶に留まるだけである。

これを忘却の彼方に捨て去ることは余りにももったいない。「今のうちに…」という思いを込めて書き始めたのは、2011年11月。前年1月から進めてきた「創立10周年記念事業」の諸事業が終結に近づいた頃であった。この「秘話」の編纂を記念事業の30番目に位置づけて執筆を進め、翌年3月に一応の完結を見た。

2021年 創立20周年 「秘話・リニューアル版」を編纂

大津あいあい保育園は、まもなく「はたち」の誕生日を向えようとしている。この時にあたって、いくつかの記念事業を計画している。その一つとして、10周年にあたって編纂した「草創期の秘話」の見直しを行いたいと考えた。

それは、編纂から10年を経た「秘話」を読み返すとき、状況の変化や記述の不十分さが目立つことに気づいた。そこで、正しく歴史を継承していくために、修正すべきところは直し、不十分なところは補うことになった。ここに、初版版に数百か所に

及ぶ小さな修正を加えて「リニューアル版」を作成した。読みやすく、正しく修正されたものとなったと確信している。「リニューアル版」は、直ちに印刷して配布するのではなく、まず当園のホームページにアップしているものを差し替えることによって公表したい。あらためて、ご笑覧いただければ幸いである。

2031年 創立30周年に向けて

「秘話」には、今日まで「大津あいあい保育園」に熱い支援を寄せていただいた幾多の人々のことをできる限り掲載させていただいた。「あいあい」の今日があるのは、まぎれもなくこれらの人々のおかげである。これからも、多くの人たちの支援に支えられるだろう。そうしたことを単なる記憶にとどめず、しっかりと記録しておくことが大切だと思う。30周年の時にそれらがまとまった形になることを期待したい。

2022年1月22日（初代園長・下村京子の13回目の命日の日）

リニューアル版

あいあい草創期の秘話

目 次

あいあい草創期の秘話	①	あいあいの土地を守ったお婆さん
あいあい草創期の秘話	②	三人の大先輩からの助言
あいあい草創期の秘話	③	素晴らしい市長・山耕さん
あいあい草創期の秘話	③	(加筆編) 市長の言葉に言葉を失う (加筆編) 伏せられていた山耕さんの逝去 (加筆編) 地元を優先しない政治姿勢
あいあい草創期の秘話	④	トップダウンで始まった障がい児保育
あいあい草創期の秘話	⑤	3億円の資金確保をめざして
あいあい草創期の秘話	⑥	市民手作りの太陽光発電所
あいあい草創期の秘話	⑥	(加筆編) 役割を終え、市民発電所は終焉
あいあい草創期の秘話	⑦	自然がいっぱいの園庭づくり
あいあい草創期の秘話	⑧	健康な保育環境作るOMソーラー
あいあい草創期の秘話	⑨	産みの苦しみを重ねた開園準備
あいあい草創期の秘話	⑩	不安吹っ飛び 定員オーバーの開園
あいあい草創期の秘話	⑪	難産で誕生した「あいあいの歌」
あいあい草創期の秘話	⑫	あいあいの礎を築いた初代園長
資料		開園から21年間の園児数